

Contest

【過去の結果発表】

2005年ズーラシアンブラス 5周年記念オリジナル作品作曲コンテスト 結果発表

応募くださった皆様、沢山のご応募ありがとうございました。

入選された高橋さん、おめでとうございます。

今回は、入賞作品のうち最も良い作品をCD化することになっていましたが、入選作品が1作品でしたので、無条件で高橋さんの作品を8月にリリースするズーラシアンブラス4枚目のCD『ズーラシアンブラスイズム』に収録致します。

残念ながら、惜しくも入選に至らなかった皆さんも、次回コンテストに再度挑戦してください。また、次の作曲コンテストは、ズーラシアンブラス初の「ギャグブラス編」です。楽しい企画をお待ちしています。

(2005/06/16)

ズーラシアン序曲 作曲：高橋宏樹

試聴は→[こちら](#)

【コメントとプロフィール】

■楽曲について

「元気のある作品」、これが今回の自分の中のテーマでした。行進曲風にするか、ファンファーレ風にするかなどと考えているうちにやはりいろいろな曲調を取り入れられるであろう「序曲風」にすることにしました。

「技術的にやさしく聴こえはかっこいい」、これがもうひとつのテーマでした。これがなかなか大変で細かいパッセージを入れれば技術があがるし白玉音符だけだと聞こえが面白くない・・・結局、どなったかは聴いてからのお楽しみです。最後にタイトルについてですがこれは何よりも早く出来ました（笑）なんかかっこよさそうなタイトルだし、なによりズーラシアンブラスのオリジナルという事が一発でわかります。「これだ!」と思いました。

■プロフィール 高橋 宏樹

1979年東京生まれ。都立北多摩卒業。その後パンスクール・オブ・ミュージックで映像音楽など学ぶ。これまでの受賞：「ズーラシアンブラスアレンジコンテスト」入賞（アジア・日本編）／（2004年度オリジナル作曲編）。「全日本吹奏楽コンクール課題曲公募」入選（イギリス民謡による行進曲）。「鳥取民謡アレンジコンテスト」特別賞。「桜島イメージソングコンテスト」最優秀賞。「長野信州中野イメージソングコンテスト」優秀賞。本年度（2005年度）、全日本吹奏楽コンクール課題曲「ストリート・パフォーマーズ・マーチ」作曲。

【審査員】

中川 喜弘 Trumpet 奏者、アレンジャー、ZB 音楽監督 (Jazz 担当)

三澤 慶 Trumpet 奏者、作曲家、ZB 音楽監督 (Classic 担当)

萱島 佳代 Pianist、スーパーキッズレコード プロデューサー

大塚 治之 ZOORASIAN BRASS 制作者

【総評】

今回はオリジナル作品としては多くの応募があったことと、CD収録のため早期に結果を出さなくてはならなかったため、やむを得ず予備審査を実施しました。予備審査を通過できなかった応募者の皆さん、講評も添えられず申し訳ありませんでした。

オリジナル作品の審査の時に毎回思うのですが、作曲者の思い入れが強すぎるため一人相撲になってしまう作品が多いのです。

入選作品 = 出版される作品であると言うことは、原則大向こうの方に演奏される作品であることなのにもかかわらず、作曲者の自己満足的な内容の作品が多いと感じられます。

もう少し客観的にそして計画的に作曲されれば、相当良い内容の作品が多数あったと思います。さらに、前半で精根尽き、後半は思いこみでエンディングに持って行く作品も非常に多かったと思います。前半の集中力と計画性を中盤と後半にも発揮できれば、もっと入選作品が増えていると思います。そうした意味で、今回入賞された高橋さんの作品は計画性・客観性共に非常に優れていたと思います。楽曲に対する情熱面や愛情面では、高橋作品を凌ぐものも多数ありましたが、それだけではやはり力負けしてしまいます。

修正して再提出すれば良くなりそうな作品が多数あっただけに、そうした作品はとても残念です。

(2005.06.16 ズーラシアンブラス制作者 大塚治之)